

事務事業名	農地流動化促進事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名	農業委員会事務局	H29係等名	振興係	事業種別	政策	開始 11 終了		
基本計画上の位置づけ	政策 1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
	施策 11	支え、育む産業基盤づくり						
目的	対象(誰・何を)	市内居住の認定農業者が農振農用地を借りる場合				指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	農振農用地を借りやすくし、遊休農地の解消や認定農業者(中核農業者)への利用集積を図る				認定農業者数(単位:人)	212	
	向上させたい上位施策の成果指標	農業生産額(億円)				農振農用地(単位:ha)	3238	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	認定農業者1人あたりの農地面積(新再集積分。単位a)		20	20	20	20	
	定性目標							
事業概要	<p>認定農業者(農業規模拡大計画を市長に認定された農業者)が農用地区域内の農地を借り受け、農業経営の改善及び農業生産の増進を図るとともに、農村環境の向上、活性化に寄与する等、良質な流動化を促すため、補助金を交付する。 (補助金交付対象者)市内居住の認定農業者 (補助の区分) 10a当たり 貸借の期間 3年以上～6年未満 7,000円 6年以上～10年未満 16,000円 10年以上 27,000円</p>							
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標	
	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地等の情報更新調査と対象農地の流動化の推進 遊休農地等の農地斡旋の推進 新規認定農業者の掘り起こし 				貸し借りの件数 流動化した農地面積 内、認定農業者への件数 内、認定農業者への集積面積 新規認定農業者数		392件 99.1ha 実戸数 44件 20.5ha 21人	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		5,096	3,190	3,190	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		5,096	3,190	3,190				
人件費計(千円)②		2,503	2,503	2,503	0			
正規職員所要時間		700	700	700				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		7,599	5,693	5,693	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り		認定農業者等への利用権設定を促進し、優良な農地の流動化を図り、遊休化する農地の増加を未然に防ぐことができている。また、農地中間管理事業を利用した農地の集約化、流動化を進めることができている。						
改革改善の考え方	①問題点	遊休荒廃農地の解消に向けた取り組みを各地域ごとに取り組んでいるものの、農業従事者の高齢化、担い手減少の影響が大きく、農地の遊休荒廃化傾向に歯止めがかからない。						
	②改革提案	単なる農地の貸借ではなく、認定農業者を中心とした担い手が面的に集積できるように農地中間管理機構等、関係機関との連携、および農業者への情報の提供・共有を行い農地の集約化、流動化を推進する。						